



発行所 佐賀市与賀町 1-24 佐賀県PTA連合会 ☎0952-22276 印刷 佐賀印刷社

発行責任者 会長 倉光 健二

語り合おう！ 「家庭の日」 (毎月第三日曜日)



私の将来の夢は助産師になる事です。理由は、とてもかわいい赤ちゃんの誕生を手助けしたいし、祖母が助産師で、助産師の仕事にあらがれたからです。助産師は誰もがなれる仕事ではありません。だからこそ今から未来に向けて一生懸命努力する事が大切だと思います。また、前、祖母に「助産師



田代小学校 伊藤りんか

は喜びの場面や悲しい場面に立ち会う仕事だから、責任感を持つ事が大切なんだよ。」と言われました。赤ちゃんが誕生する事は奇跡です。赤ちゃんというのは、家族にとって宝物です。だからこそ小さい命は絶対に救わなければいけません。私は助産師になるために、どんな事にも全力を注ぎ、一生懸命努力したいと思います。また、命の重み、命の大切さ、命の尊さについてももう一度よく考え、誰にでも信頼される助産師になりたいです。

私の将来の夢は、産婦人科の医師になることです。私は以前まで保育士になるのが夢でした。そしてその頃放送されていたコウノドリというドラマを何気なく見ていました。だんだん見ていくうちに産婦人科の医師という仕事に惹かれていきました。「コウノドリ」は産婦人科を舞台としたドラマで私に命の大切さや新しい命が産まれることで周りの人



三田川小学校 生島 優希

がどんなに喜んでくれるのかを教えてくださいました。また、保育士は子どもの面倒を見る仕事だけれど、産婦人科の医師は、子ども達が産まれるお手伝いができる仕事だと思えるようになりました。そのドラマの中に「通常の産科には必要のない。だが何かが起こりうるから産科医は必要なのだ。」という言葉があります。その言葉のように、もし何かが起こったときに、無事に赤ちゃんを産ませてあげられる、産婦人科の医師になれるようにがんばります。

私は言葉は命に等しいと思っています。アニメなど画面の中で動くキャラクターだつて言葉を発さなければそれは命のないものと一緒だと思います。だから私は、大好きなキャラクターの命を作り出す演者になりたいです。そしてその言葉で、人を明るくできる命の生み出し手になりたいと思います。私は、夢を叶えたときの幸福な自分を想像して、それを現実にするためにがんばりたいです。



三日月小学校 鶴田 凛華

私の将来の夢は、声優になることです。私には、元々別の夢がありました。それは、小説家になることです。私は書いた物語の中で生き生きと動くキャラクターたちが大好きでした。そのためによく小説を読んでいたのですが、時々私は、小説を読みながら登場人物のセリフを自分で言ってみたりしていました。そうしていきなりいつしか私は、キャラクターに言葉という命を吹きこむ、声優になりたいと思うようになりました。

ぼくの夢は、オリンピックのレスリングの競技で金メダルをとることです。ぼくがレスリングを始めたきっかけは、「二年生の時に「レスリングを見たい」と声をかけられたことです。見に行くといくんな真剣な姿でとてもカッコよく楽しそうでした。しかし、実際に入部してみると、練習はとても厳しくきついです。五



能古見小学校 白川 剣斗

十九kg級の太田選手の銀メダルに感動しました。その太田選手が先日出場した大会に来ていて、銀メダルをさわらせてくれました。そのメダルは、ぼくがもらったメダルよりずっしりと重たかったです。ぼくは、ますますオリンピックでメダルをとりたいと思いました。そのためには、まず体重を増やすように三食しっかり食べます。また、練習には集中して取り組み、自分でもけん垂やロープ登り、朝のランニングを続けます。絶対に夢を叶えます。

ぼくの将来の夢は図書館の司書として働くことです。どうしてかという点、ぼくは本を読むことが好きだからです。小さいころから図書館によく行って、今も図書室や図書館に行くのが好きだからです。おすすめの本を教えてくださいました。おかげで自分が知らない面白い本に出会うこともできました。本を読むと楽しいし、中にはためになることも知ることができて、いいことがあるからです。ぼくが好きな本は歴史や生物、食品の本ですが、たまに物語を読むと、わくわくしたり、どきどきしたりします。本を読むことで、感じる楽しさをたくさんの人に伝えることができるような図書館司書になれるよう、これからもたくさん本を読みたいと思います。



大山小学校 古賀 与登

建築士になるには、ただ家の設計をするだけでなく、使う相手のことを思いやる心が必要だと思います。そのため私は友だちに「ありがとう」と言われるように、普段から親切な言葉を使うように心がけています。相手のことを思いやることのできる優しい建築士になるために、今自分のできることを精いっぱい頑張つて、お父さんやお母さんに親孝行したいと思います。



北方小学校 江頭 里奈

私の夢は建築士になることです。建築士になって家族の家を自分で設計し「うれしい」と言ってもらえるような家を建てることができたらと思います。建築士になろうと思ったきっかけは、私の家をリフォームした時に出会った大工さんの手伝いをしたことです。その大工さんの仕事は、びっくりするくらい丁寧で、一つ一つの事に私たち家族のことを思いやる気持ちを感じられました。建築士になるには、ただ家の設計をするだけでなく、使う相手のことを思いやる心が必要だと思います。そのため私は友だちに「ありがとう」と言われるように、普段から親切な言葉を使うように心がけています。

近年いろいろな物があふれており、パソコンの操作一つでそのほとんどが買える時代、地域の方々に教えてもらいながら、自分で作り、学ぶことは他では出来ない、学べない体験です。近所の繋がりが薄くなり、お隣の家の人の顔も分からない地域が増えていく中、晴田校区の子ども達は地域の方々から色々なことを教わりながら、地域との交流を深めています。子どもたちの日常を畑仕事や買い物をしていく地域の方々から見守ってもらえることは本当にありがたいことだと思います。最後になりますが、晴田青少年健全育成会並びに地域の皆様方に晴田小学校友会を代表しまして感謝申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。晴田小育 手塚 康介

ランドセル [晴田小学校友会は地域の方々と協力し、様々な活動に取り組んでいます。...]

平成28年度 市郡連リーダー研修会

平成二十九年二月二十八日(土)
於…唐津市民会館

講演

講師 九州アフリカライオン・サファリ獣医師
神田 岳委様

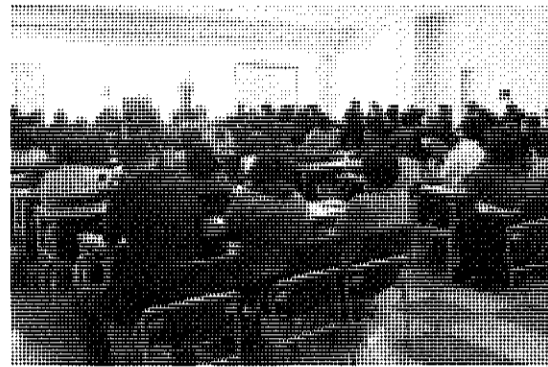
講演 「動物とともに生きる」

動物たちの一生から学んだもの



神田先生流の身振り手振りを交え毎日サファリで接している動物たちのお話をユーモアたっぷりに楽しく聞かせてくれました。

一頭の雌ライオンの誕生から死までを見届けたエピソードは命の大切さや命を育むことの意味、人間も動物も相手が気持ちよよいと思えることをしてあげることが大切だということなど多くの示唆に富んだお話を聞くことが出来ました。



青嶺中P
井上 浩

今回の市郡連リーダー研修会には多くの方に参加して頂き誠に有難うございました。獣医師の神田岳委先生のとて面白いお話を聞かせて頂きました。

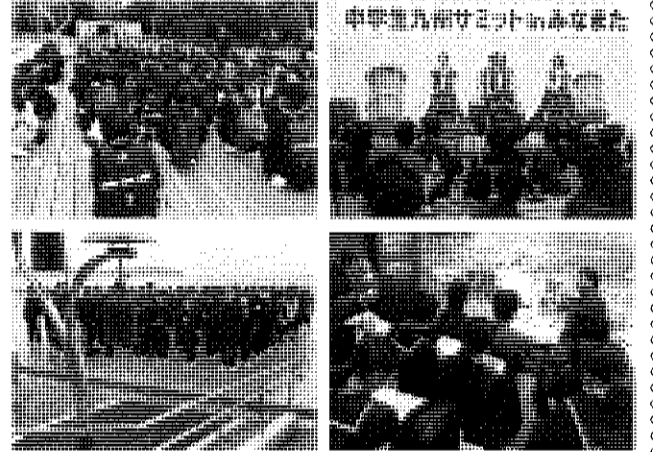
神田先生は、アフリカンサファリで獣医師をされている有名な先生で、背の高いムツゴロウ先生のような方でした。幼少期から現在に至るまで動物に関したクイズを交え、参加者も少し緊張感を持ちながらもとてもためになるお話でした。その中でも私が一番印象に残った部分は動物の最期です。

動物の最期の顔は、みんな苦しそうで、悔しそうな顔をしているそうです。穏やかな顔は無いそうです。動物は最期まで、生きたい。生き続けたい。死にたくない。と思っているそうです。この部分を聞いて、「俺、もつと頑張ろう」と思いました。神田先生のお話で学校家庭教育に関する直接的な部分はなかったのですが、「命は大事にしなさい」「何がなんでも生き抜け」と言われているような気がしました。

最後に、PTAの役員をして良かったと思うのは、このように自分では真似のできないことや経験のできないこと、知らないことを直に聴けることだと思います。

中学生九州サミット in みなまた

期日 平成28年12月22日(木)～12月25日(日)
場所 熊本県 あしきた青少年の家
参加者 九州各県生徒・福島県・水保市より約160名



北茂安小P
鷲崎 義師

今回の研修会では「動物とともに生きる」と題し、獣医師の神田岳委先生が動物たちの一生に寄り添い、試行錯誤しながら日々の関わりについて、実践をまじえた講演を聞くことができました。

可愛がっていた動物が死んだ後「こうしてあげればよかった」「こんなこともできたのでは」と思うのではなく、生きていくうちに何をあげられるかが大事だと感じました。



東部中P
有森 高夫

今回の研修会は九州アフリカ、ライオン・サファリの獣医師であられる神田岳委先生に、「動物とともに生きる」動物たちの一生から学んだもの」を題材として講演をしていただきました。

今回の研修の中で、「命の大切さ」や「育てる」ということについて改めて考えることができ有意義な研修でした。

特に、動物は、どんな時でも

これは子どもたちを健やかに育てる私たちの役目と同じ考え方だと思います。子どもたちが新しく始めようとするとき、後悔することがない様に子どもたちの時間を大切に、関わっていきべきであると思いました。

PTA役員としても、求められる組織とはどうあるべきか、学校と保護者のパイプ役として信頼関係を基にした協力体制作りをどのように進めていくべきか、今後とも考えていきたいと思っています。

自分の弱さを見せず、必死に生きようとしていることを聞き、生に対する思いや命の大切さを改めて学んだところです。

また、「育てる」ということは、例えば、あいさつや会話、食事の仕方など、その日の状態を観察し、一人一人と向き合うことでその子に合った対応をしていくことが必要なのではないかと学んだところです。

今後、子ども達に、命の大切さを考えさせると共に、できるだけ、子どもの状態を見ながら育てていきたいと思っています。

入賞おめでとう 新春読書感想文コンクール入賞 佐賀県PTA連合会長賞決定

兵庫小学校	一年	田中 大雅
循誘小学校	三年	前田 優誠
思斉小学校	六年	鈴田 遥菜
香南中学校	三年	大隈 光稀
鳥栖市	一般	石田 房子

日本PTA心のきずな61教育支援基金
ご協力ありがとうございました
皆様からお預かりした募金額は
小・中学校 **36校**
183,186円となりました。
皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

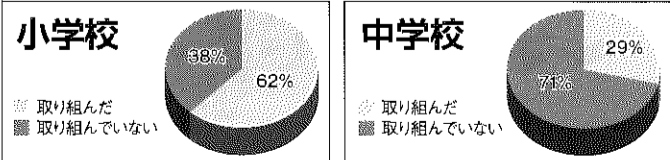
平成28年度 いじめ防止標語コンテスト入賞

たくさんのご応募ありがとうございました。小学校84校、中学校56校 応募総数27,961作品

- 全国賞
 - 小学校の部 「ねえみんな そんなにきたない？ ぼくの手は」 有田町立有田小学校 5年 杉本 裕樹
 - 中学校の部 「「やめようよ」聞こえているのは自分だけ 出してるつもりが出ていない声」 鳥栖市立田代中学校 2年 馬場 楓
- 優秀賞
 - 小学校の部 「私ね、暴言を言うのやめたんだ、はずかしいことだとわかったから。」 唐津市立七山小学校 6年 内藤 静花
 - 中学校の部 「画面ごし 顔も見せずに きずつける」 鹿島市立北鹿島小学校 1年 中尾 菜絢
 - 小学校の部 「ひらげごま ころろころろをひらげば みんなともだち」 佐賀市立成章中学校 1年 柿原 千尋
 - 中学校の部 「人殺し なが遊びだ 最低だ」 小城市立牛津中学校 1年 森永 翔子
- PTA推薦賞
 - 小学校の部 「うちとちがう」そんな理由で いじめんで。あなたのコピーじゃ ないんだから」 佐賀市立神野小学校 5年 加藤 羽菜
 - 中学校の部 「かわいそう それでおわっちゃ ダメなんだ」小城市立砥川小学校 2年 中島 健
 - 中学校の部 「本当に 言いたいことを 貯めこんで いつから僕は 言えなくなった？」 佐賀県立唐津東中学校 3年 内山 太喜
 - 中学校の部 「笑えない 笑わせるはずの その冗談」 武雄市立武雄北中学校 2年 中尾真太郎

ノーテレビ・ノーゲーム結果報告 ～親子の会話をつなげる～

	小学校		中学校			小学校		中学校	
	取組んだ	取組んでいない	取組んだ	取組んでいない		取組んだ	取組んでいない	取組んだ	取組んでいない
鳥栖地区	54	46	19	81	伊万里市	51	49	20	80
三養基郡	45	55	16	84	西松浦郡	83	17	31	69
神埼地区	65	35	18	82	武雄市	83	17	49	51
佐賀市	53	47	21	79	杵島郡	86	14	65	35
小城市	68	32	23	77	鹿島市	82	18	52	48
多久市			46	54	嬉野藤津	72	28	34	66
唐津地区	61	39	19	81	率(%)	62%	38%	29%	71%



市郡連独自の取り組み等アンケート調査

- ①毎月・年3回・設定期間の中で取り組むようにしている。
- ②ノーマディアデーにしている。
- ③毎日10時以降はスマートフォンにしている。
- ④この日に宿題を出さず、親子でふれあいをしている。
- ⑤父母に携帯メールの呼びかけをしている。

※小中一貫校は中学校に含んでいます。

子育て応援メッセージ 「子育ていちばん！」

・あいさつ習慣 日々努力
・家族の絆は 日々食育
・親子でがまん 日々前進

・言葉しぐさで 日々反省
・子育て楽しみ 日々発見

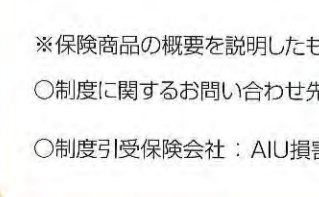
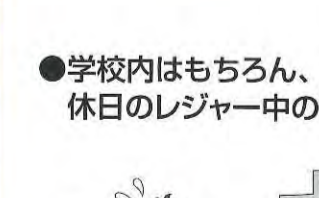
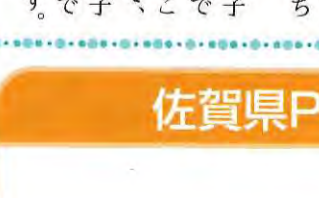
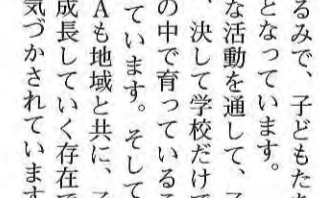
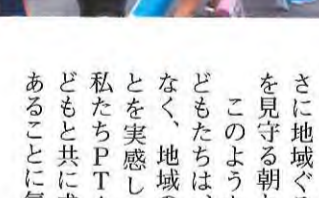
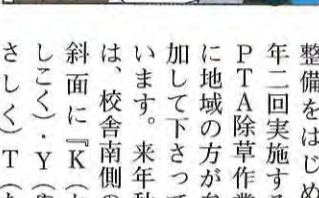
私が親となってから今年で十四年目になりました。この十四年間で長男、次男、長女、次女と四人の成長を毎日感じながら子育てを行っています。まだまだこれから子育てで本番！今からどんな事が起こるのかワクワクする思いです。

学校でも、社会でも人に物を頼まれる事はあると思いますが、子ども達には頼まれた時はチャンスだと思おうように伝えていきます。頼まれた事を出来ない理由を口にして断る事は簡単、でも今自分出来る事を探して行動に移すことが大切だと言いがら同じように自分にも言い聞かせていきます。親は子の鏡、まずは親から行動する事で思いが伝わっていかれると思います。

親の成長が子どもの成長に繋がっていく。しかし親も急には成長できません。今の積み重ねが未来に繋がっていく。そう思いながら子育て真っ最中です。

朝日小P 福田 満昭

P先生 第585回 宗俊朗



吉田小P 中島 康博

「子どもに感謝」したことあります。普段の生活の中で、子どもを育てているという感覚になるのが私を含め、普通の事だと思えます。大事な事は、本来持っている感覚の中身になると思えます。皆さん、どこかで「してあげてる」等の思いが生じたり、実際に子どもに言ったりした経験はありませんか？逆に子どもから「してあげてる」か、逆にしてもらった」と考えてみて下さい。皆さん、各々、親同士で話が出来た環境になったり、家族同士で付き合える場が出来たりした経験はないでしょうか。そのような、一人で作れない環境こそが子どもが私たちに与えてくれる楽しみの場、学びの場だと思えます。子どもを育てるといふ事は、簡単ではありませんが、子どもにも感謝し、また、他の子ども達にも感謝しながら一日一日を進めば親にしか味わえない喜びが増えてくると思えます。

武雄小学校の 育友会活動

武雄小育友会は、他の単Pと特別違う活動はありませんが、本部役員と各学年役員と一緒に各種行事を行っています。今年のおふれあいフェスタ・ふれあいバザーは、いままでの内容を少し変更し各専門部の役員のご協力をいただき緑日風の新店を出店しました。金魚すくい、ヨーヨー釣り、綿菓子・焼きそば、例年の母親部によるポッポコーン、フライドポテト。環境部のバザー！

特に、初の試みだった、焼きそば、金魚すくい、ヨーヨー釣り、綿菓子は子ども達に大人気で順番待ちの長蛇の列ができ大盛況でした。

五町田小学校の PTA活動

五町田小学校は「コミュニティスクール」に指定され三年になります。そこでPTAも、子どもや学校のために地域と一体となった活動を進めています。授業や文化活動支援、そして生活改善や環境整備。PTA専門部が学校や地域住民と協働する機会も増えています。

春は桃色のシレネ、夏は黄色の向日葵。秋には赤い罌粟。通学路には、一年通して季節の花が咲き誇り、子ども達を迎えています。本校では、日々の環境整備をはじめ、年二回実施するPTA除草作業に地域の方が参加して下さっています。来年秋季は、校舎南側の斜面に「K(かしこく)・Y(やさしく)・T(たすく)」の文字が浮かび上がるのが待ち遠しいです。家で親子と一緒に本を親しむ

**特色ある
単Pの活動**
～武雄市・嬉野藤津編～
Vol.45



本部役員を中心に内容の検討会議を繰り返し、焼きそばは何食販売できるのか？金魚は何匹準備するのか？果して完売できるのか？手探りの中、各種準備をし、当日を迎えました。

開店と同時に、子ども達が駆け寄り、早々に完売することができました。綿菓子は当初準備したザラメでは足りなくなり、急遽追加のザラメを購入し走り、追加したら、なんと、機械が故障！担当の必死の修理作業もかなわず、緊急閉店となり、並んで待つてくれた子ども達も、悲しい表情に大変申し訳なく感じました。



「家読」も活発です。地域の方もボランティアで読み語りをして下さっています。PTAとしても読書が家庭から地域も巻き込んで、さらに定着することを願い、研修部が地域コミュニティと共催し、講演会を開催しました。子どもも地域のおじいちゃん、おばあちゃんも参加し、会場みんなが絵本作家・宮西達也さんの世界に魅了されました。毎週水曜日、学校は、子どもたちの元気な挨拶がこだまします。今年度から、すべてのPTA会員に呼びかけ、挨拶運動を始めました。児童会の子どもたちや先生方と共に挨拶運動。通学路には地域の方も立たれ、まさに地域ぐるみで、子どもたちを見守る朝となっています。

このような活動を通して、子どもたちは、決して学校だけでなく、地域の中で育っていることを実感しています。そして、私たちPTAも地域と共に、子どもと共に成長していく存在であることに気づかされています。

佐賀県PTA連合会推薦 小中学生総合保障制度(こども総合保険)について

お子様を取り巻く様々なリスクに対応します。

- 学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガを補償します。
- 他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に補償します。所定の条件を満たした場合、借り物の損害も補償します。ご家族の方も対象です。

※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合わせください。

○制度に関するお問い合わせ先: **0120-228-553** 佐賀県PTA連合会保障制度事務局(取扱代理店:株式会社コーリン)受付時間:平日午前9時～午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く。)

○制度引受保険会社: AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 2016年8月現在の内容です。

承認番号 A-000618 2017-02